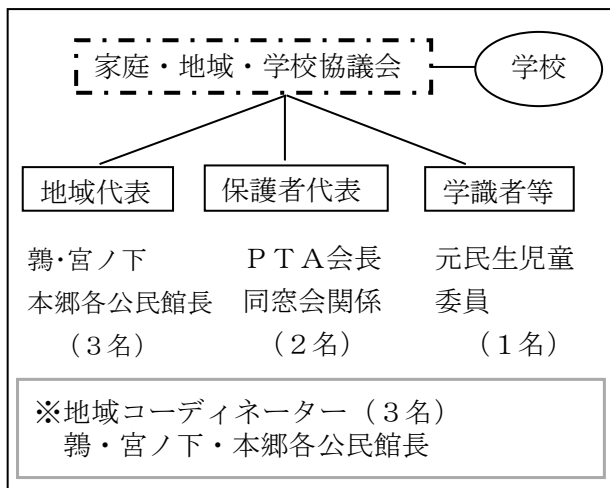


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

- ※年4回開催
※開催日・協議内容
- ・6月12日(水)
学校経営方針の説明と意見交換
今年度の活動に関する情報交換
 - ・8月31日(土)
学校祭参観
教育活動中間報告と意見交換
 - ・2月3日(月)
年間教育活動の報告と意見交換
学校評価(関係者評価)
 - ・2月21日(金)(鶉・本郷小と合同開催)
中学校区教育と各協議会の報告
学校評価結果を踏まえた意見交換

(3) 協議会における成果と課題

年度初めの協議会では、学校経営方針だけでなく学校・地域の年間行事の日程等も情報交換し、生徒が「郷土ボランティア」として参加・活動できるものを確認した。生徒が主体的に関われるよう、集合時刻や場所、活動内容等の事前連絡を、電話だけでなく文書でいただけることもでき、当日の活動が円滑に進んでいたように思われる。

また、有志の生徒が参加している地域活性化企画会議の壮年会の代表の方と学校との間を、地域コーディネーターが調整にあたってくださり、スムーズな連携につなげることができた。

協議会委員の方々には学校の取組に対して常に深いご理解・ご支援をいただいているので、今後も学校の応援団として関わっていただきながら、家庭・地域との連携を推進していきたい。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

地域の歴史や文化、産業などを調べてその魅力を発信する活動や、地域行事に参加したり、地域の方と交流したりする活動を通して、表現力やコミュニケーション力を育むとともに、地域の良さを見直し、地域に誇りと責任をもち、地域に貢献しようとする生徒の育成を目指す。

(2) 活動の実際

①発掘！川西調査隊(第1学年)

川西地区の歴史、文化、産業を、文献やインターネットで調べたり、地域の方から具体的な内容や魅力を直接教えていただいたりした。また、調べた川西地区の魅力を多くの人に発信するため、ポスターづくりや発表会を行った。

②郷土ボランティア(全学年)

郷土に誇りと責任をもつために、生徒が個別に選択して地域行事に参加した。また、自分の巣立った母校を訪問する「Thanks 鶉・本郷 Day」を実施し、高学年児童と清掃活動や中学校紹介クイズなどで交流を深めた。



発掘！川西調査隊(宮ノ下公民館)

(様式3)

③地域の達人から学ぼう（全学年）

文化祭のプログラムの1つとして、地域の方を講師にお招きして体験コーナーを設けた。



地域の達人から学ぼう「銭太鼓」

④職場体験学習（第2学年）

校区内の事業所や施設などの協力を得て、職場体験学習を夏季休業中に実施した。また、発表会を行い、学んだことを伝える機会を持った。



生き方探し隊！（発表後、講師の方と一緒に）

⑤生き方がし隊！（第1、2学年）

川西地区および近隣の企業などから多種多様な職業の講師を招聘しインタビュー活動を行った。その後、講師から聞き取った内容をまとめ発表した。

（3）地域コーディネーターの活動概要

- ・地域の企業や人材の紹介
- ・地域の文化や活動の紹介、内容説明
- ・地域と学校担当者との間の連絡調整

（4）特に工夫した事項

- ・事前調査や事後のまとめ、グループでの活動等において、タブレット端末やPC、実物投影机、プロジェクターなどICT機器を十分に利用し、それらの活用を伴った表現力やコミュニケーション力の育成に努めた。
- ・ボランティア活動の掲示板を設け、活動内容や参加人数等を示し、活動の様子を見える化した。また、1年間のボランティア活動のまとめのポスターを作成して校内掲示することで、今年度の活動の振り返りと来年度の主体的な活動参加への意欲付けを図った。作成したポスターは、福井市社会福祉協議会「地域福祉活動発表会」でパネル展示を行った。



職場体験発表会

（5）成果と課題

地域の施設・人材等を調査しその魅力を発信する活動を通して、子どもたちのICT活用能力と共に、表現力やコミュニケーション力を育成することができた。また、地区体育大会や公民館まつりなどの地域行事に、郷土ボランティアとして積極的に参加する生徒が増え、そのべ人数は1000人以上となった。交流する機会が増えたことで、生徒たちが地域の方から感謝されたり褒められたりすることも多くなり、地域の一員としての誇りや郷土愛が育ってきている。

今年度は、地域活性化企画会議に有志の生徒が参加し、壮年会の方々と一緒にイベントを企画した。春と秋に開催された川西桜まつりと川西ウォーク&バーベキューには、たくさんの地域住民が集まった。これからも、地域と連携・協力するだけでなく、地域行事に参画し地域の担い手として貢献できる生徒を育成していきたい。



「川西中 ボランティア大作戦」



ボランティア活動参加人数

(様式 3)